

教職員・院生版生協だより

No. 259

2005年 5・6月号

発行 名大生協理事会

編集 名大生協教職員委員会

☎ 学内線 7540, 学外線 781-1111

かけはし



秋葉山登山前の秋葉神社下社にて

名大生協のホームページ (URL) <http://www.nucoop.jp/>
教職員委員会への e-mail あて先 kyoshoku-c@coop.nagoya-u.ac.jp

も く じ

主張「総代会に積極的なご意見・ご提案を!!
総代の要請に受諾をお願いします」----- 3

【報告】

教職員委員会合宿「あなたも教職員委員会へ」----- 4
秋葉山ハイキング「火防ぎの霊山秋葉山に登る」----- 5
教職員委員会の活動日誌-----14

【記事】

新フィールドノートーその88ー「鏡が池」----- 6
ひとりごと「ヨハネ・パウロⅡ世を偲ぶ」----- 7
魔言「百万円的生活」「猫の子は子猫」「国家『君が代』の怪」- 8
投稿「中国・韓国における反日デモと暴動を考える」-----10
ニュースに一喝！「大建築に秘められた罪悪」「謝罪4件」-----12
かけはしの輪-----13
アンケート・クイズ解答用紙-----16
CO-OP QUIZ<Logic>-----17
ヤンキー先生名大に来たる！-----裏表紙

公 示

定款第53条に基づき第77回通常総代会を下記のように開催します。

記

日時：2005年5月27日（金）午後5時～午後8時30分

場所：南部食堂ホール

議題

【第1号議案】2004年度活動報告・2005年度活動方針決定の件

【第2号議案】2004年度決算報告・剰余金処分案並びに監査報告承認と
2005年度予算並びに借入金最高限度額・役員報酬決定の件

【第3号議案】他団体からの脱退の件

【第4号議案】役員選挙の件

名古屋大学消費生活協同組合
理事長 福家俊朗

主張

名大生協は2月で2004年度の決算を終え、現在、新入生を温かく迎える新学期活動を終えて、1年の総決算と言うべき総代会の準備に理事会、組織委員会が頑張っています。

当初、低めの予算が達成されず事業剰余の確保が難しい状況が続きましたが、専従職員の努力、経費の節減、そして何よりも組合員の皆様のご利用のおかげを持ちまして、事業剰余を連続して黒字とすることができました。厚く御礼申し上げます。法人化後初の決算でしたが、校費を中心に全国的に厳しい経営状況でした。

名大生協創立50周年を機に策定された10年後の「ビジョン」に基づき、一つ一つの「アクションプラン」を着実に実践してきました。今年度は理系地区に新店

舗が建設されるかという大切な年です。組合員の皆さんの総意ですばらしいお店にしたいものです。

総代会は生協の最高議決機関で、前年度の活動報告と決算の承認(剰余金処分を含む)および今年度活動方針と予算、新役員

かなか時間的に難しい面があります。そこで、生協では事前に総代会の議案集(ダイジェスト版)を作成し、建物毎に議案書説明

会を開催したり、書籍利用班を通じて多くの組合員が参加する機会を設けて説明し、ご意見を受け付けています。利用する組

総代会に積極的な

ご意見・ご提案を!!

総代の要請に

受諾をお願いします

を決定する重要な会議です。今年度の第77回通常総代会の日程は5月27日(金)の夕方5時から8時半に南部食堂ホールで行います。わずか1日で、しかも時刻の一時でこれらのことをすべて議論を尽くすということとはな

合員が主人公の生協では「組合員の声」としていつでも受け付けていますが、参加する機会がなかった組合員のためにはメールでのご意見や感想も随時歓迎しています。

今回の総代会の運営につきま

しては、総代会プロジェクト(各組織委員会代表と専従職員で構成)で鋭意検討を加え、昨年引き続き色々な活動テーマについてポスターセッション形式で行います。「健康・体力チェック(健康パオ)」「コープ商品、お菓子や文具を調べてみる」「地震や防災に関わる基礎的なこと」「読書推進」「ユニセフ・平和」「大学院生」「共済の取り組み」「激甚災害対応」などについて行う予定です。

現在、議案書ダイジェストを配布し、総代の要請をしています。30〜40人程度の教職員総代の確定が必要です。もし、組合員の皆様のごところに総代の要請依頼書が届きましたら、ご一読いただきまして、ぜひともご意見・ご提案を出していただくとともに総代になっていただきますようお願いいたします。また、ご都合が合うようでしたら5月27日の総代会への出席も重ねてお願いいたします。

教職員委員会合宿行う

あなたも教職員委員会へ

去る、3月5日(土)から6日(日)にかけて、名大生協の教職員委員会は南知多内海旅館「はしもと」で2005年度方針合宿を開催した。

午前8時30分に大学に集合し、四谷から都市高速に入り南知多道路を通り10時過ぎに内海に到着。翌日の午後1時まで、名大生協における教職員委員会の役割や生協運動についても含め委員会方針を活発に議論した。今回は星野副理事長にも参加いただき職員だけの委員会活動を長年続けているが教員の視点での助言を頂き心機一転の気分である。生協は、私達組合員が出資し、お店を利用し、改善要望を実現し、利用しやすいお店を造るのが組織委員会の役割です。食堂、購買、書籍、旅行・サービセンター、共済・保険の各事業活動のいずれかに興味をお持ちでしたら、一緒に参加してみませんか。また、教職員組織の場合、文化、レクリエーション行事も重視し取り組んでいますから、この

分野で協力していただける方も歓迎します。この記事を読まれて興味を持たれた方は、是非、一度生協の理事会室(北部生協2階)を尋ねてください。

教職員委員会の

2005年度活動方針

組織活動

○加入推進活動

新しく名古屋大学に赴任された教職員に対して、生協の利用の手引き、加入の案内などをDMで送り加入を呼びかけます。秋に新しく組合員になられた方を対象に歓迎パーティーを企画します。

○総代の選出

5月27日の総代会に向けて各職域を中心に総代の選出を進めます。

○総代会議

総代会終了後や秋の委員会企画の前に総代さんを中心に総代会の報告や委員会活動の紹介をおこない総代さんと一緒に企画を進めます。

○利用者懇談会

春は総代会の議案書説明会として各建物毎で開催できるように準備します。組合員のみなさんの周りで開催希望がありましたらご連絡下さい。

○食堂事業改善検討会

食堂の店長を交えて組合員の食堂事業に対する要望を交流し改善に向けて検討します。

○各生協のお店毎に運営委員会を設置して良くお店を利用される組合員さんと一緒にお店の改善を進めます。

機関紙活動

かけはしを奇数月に発行し、研究科長インタビューを継続して掲載します。生協からの情報と組合員の交流・情報誌となるよう努めます。また、読者参加の懇談会も開催します。

コピーカルチャーセンター企画

○秋葉山ハイキング(4月29日)

○音としゃべりの金曜サロン(11月25日 or 12月2日) 地元のジャズミュージシャンによるコンサートを企画します。

○歌声喫茶(未定)

○文化講演会(検討課題)

平和・環境活動

○核拡散防止条約再検討会議に併せてニューヨークで5月1日に核兵器をなくそうの声を届けます。

○平和憲章エッセイ募集を学生・院生の組合員に呼びかけます。(5月中旬～6月末日)

○名大祭でミニ平和資料館を開催します。(6月4・5日)

○豊川海軍工廠跡地の調査活動を行います。(実施日未定)

○日中不再戦の誓いと瑞浪化石博物館見学と化石掘りを実施します。(9月18日)

工場・産地見学

○COP商品の工場を見学します。(開催日未定)

○COP細江みかん産地見学(11月中旬)

東海地域・全国との連帯活動

○京都大学生協教職員委員会との交流を拡大し今年是全国の大学生協に呼びかけ名古屋大学で開催します。(8月19日)

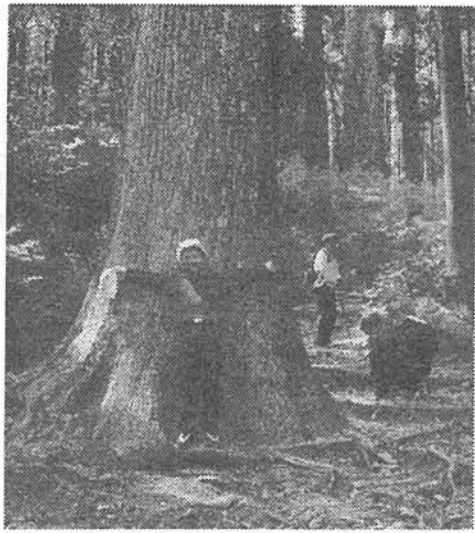
○東海地域センター教職員活動セミナー(7月23・24日)

と多彩な企画を開催しますので、ご期待下さい。

火防ぎの靈山秋葉山に登る

4月29日(金)7時45分、名古屋大学バス停に参加者10名が集まりました。朝から快晴で初夏を思わせるような暖かい日となりました。8時名古屋大学を出発し、名古屋ICから東名高速道路を浜松ICまで走り、天竜市の北にある春野町の秋葉神社下社に10時40分到着しました。

秋葉神社下社の鳥居前で、一同登山開始前の元気な顔で記念写真に収まり10時50分、秋葉山に向け歩き始めました。しばらく車道を行き、天竜川の支流一



山道には老杉の大木が繁る



秋葉山頂上にある火防ぎの神を祀る秋葉神社上社にて

栃川にかかるきれいな赤い橋を渡るといよいよ登りです。橋の傍らに「海拔一〇〇米」の標識が立っていました。ここから頂上885米まで、785米の高低差を登ることになります。登り始めたところは坂下という集落で、「秋葉講」として江戸時代ににぎわった名残を感じさせる建物が、坂の両側に軒を並

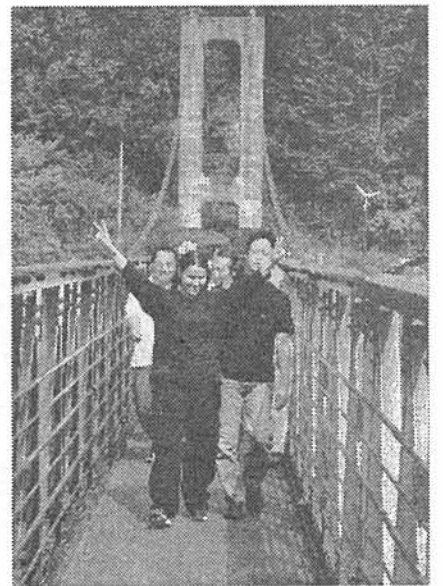
べていました。

坂下の集落を過ぎると杉林の中を、ほとんど斜度の変わらない登山道を上ります。しかし、茶店の跡、子安地藏、武田信玄と徳川家康がしのぎを削ったという鞍部など、そしておよそ100米ごとに設置された「海拔一〇〇米」という標識が単調さを救ってくれます。また、野鳥のさえずりと道端のシヤガの花にも心が和みます。

汗を拭きながら登ること約二時間、12時40分に三尺坊という名がある秋葉寺に到着。ガイドブックによれば、三尺坊から頂上近くの秋葉神社(上社)まで約20分です。しかし、一同空腹を感じ、水場ときれいなトイレとベンチを見つけここで昼食を広げました。約30分昼食のあと、頂上めざして出発しました。

山道には樹齢四百年を越えると思しき老杉が所々に点在しています。この秋葉山の山頂には火防ぎの神として知られる秋葉神社の総本宮である秋葉山本宮秋葉神社が祀られ、その信仰の古さを感じられます。

13時45分、秋葉神社上社に到着。上社駐車場に先回りしていた車に乗り込み帰宅の途につきました。途中、天竜川を堰き止めた秋葉ダムに架かっている赤い吊り橋を歩いて渡ったり、ダム湖畔にあるトロン温泉に浸かって疲れを癒したりしました。GWの初日とあって高速道路の渋滞を予測して、山間の道を選択し、佐久間、設楽、足助を通じて20時に名古屋大学に無事到着しました。



吊り橋を渡る参加者

鏡が池

名古屋大学情報科学研究科 広木詔三

地球の温暖化が進んでいるというのに、今年は三月の末に寒波や豪雪に見舞われ、咲きかけたソメイヨシノの花が開ききらないうちに四月に入ってしまった。最近、地球温暖化が疑わしいという批判的な主張もあるらしいが、近年のような気象の大きな変動は、温暖化と関連があるに違いない。

名古屋大学の北西部に鏡ヶ池があり、その池の淵には桜や柳が植えられているが、毎年、桜の花のピンクと柳の新緑の黄緑とが、ほんのひととき京都の風情を偲ばせるのであった。

鏡が池のソメイヨシノは八日頃に満開となった。鏡が池と道路を挟んだ西側には、名古屋大学附属中・高等学校がある。その中・高校は鏡が池の前の道路からずっと下った低い位置にあ

り、その校庭の土手の上に、鏡が池と道路を挟むようにして桜並木がある。この桜並木の下で、学生のいくつかのグループがシートを敷いて花見の準備をしているのを見かけた。晴れた日には満開の桜はかえって白っぽく、それほど見栄えはよくなかった。十一日は終日雨が降った。附属中・高校の土手の上の桜並木の下には、桜の花びらが散って、敷き詰められていた。もう雨は止んでいて、どんよりとした空を背景に、ソメイヨシノの花がピンクに染まって見えた。雨がちの日の方が桜は美しく見える。そう、一昨年の平和公園でのお花見のときも雨で強い風も吹いた。でも、そのとき生まれて初めて桜の花が美しいと感じた記憶がある。

十一日は月曜日だった。かれ

これ夕方の七時近かったと思う。花粉症がひどいせいかわ、もう仕事を続ける気がしない。並木の下の道一面に敷き詰められた桜の花びらの印象を記憶にとどめ、鏡が池のわきの道路からキャンパスの外に出た。そこは四谷どおりに連なる広い通りである。幸いタクシーが通ったので呼び止めて乗り込んだ。ドアから入り込む前に、もう一度鏡が池とその周りに並ぶ柳と桜の景色を記憶に留めた。この先、もう二度と、このような経験はないような気がした。

途中、椋山中・高等学校の校庭のわきを通った。校庭に沿った桜並木がタクシーの中から見ることが出来た。せっかくタクシーで覚王山まで駆けつけたのに、肝心の一幅は閉まっていた。たしか五時からやっていると聞いていたのに。どうも臨時休業のようである。

一昨年の春に、この一幅主催の花見が平和公園で行われたのであった。それ以来、花見は行われていないそうだ。そうそうそ

の時も雨が降り、風が強く吹いて、散々であったのだが、雨の中で、桜の花が栄え、それで京都の景色に想いを馳せたのだった。そのときのかけはしの文には、「今後二度とこのような美しい景色には出会えないであろうと思えるほどの艶麗な光景であった」そして、「あまりの美しさに、死んでも悔いはないという心境になった」とある。

定年まであとわずか。ほんとうに、あと何回桜が見れるかという時期にきている。

今年はスギの花粉の飛散量が多く、花粉症の症状もひどい。長年わずらっている、自律神経がおかしくなってくる。最近永井明の「ストレスに効く話」を手に入れて読んだ。カナダのストレス専門の研究所に行く話である。彼は後に医者を辞めて角川文庫から「ぼくが医者をやめた理由(わけ)」という本を出す。どちらもたいへん面白い。

鬱々とした日を送る中で、彼の本は憂さを晴らしてくれる。



第264代ローマ法王ヨハネ・パウロⅡ世が4月2日午後9時37分（日本時間3日午前4時37分）、バチカンの法王庁内で死去した。84歳だった。世界に戦争で人が殺されることがあつてはならないと、世界中を駆けめぐった法王。私たちは人類はまだまだ法王の教えと導きが必要であつたのだが・・・。

今は静かに法王のご冥福をお祈りしたい。

ヨハネ・パウロⅡ世について強烈な印象を持ったのは、米国によるイラク戦争反対の行動だった。

ヨハネ・パウロⅡ世は、米国のイラク侵攻を思いとどまらせるため、考えられるあらゆる行動をお

こし、最後まで諦めずに平和を願う人びとを鼓舞し続けた。こうした行動は、国連の安保理事国に参加しているメキシコ、ブラジル、チリなどの中南米諸国が米国のイラク制裁決議にNO！を突きつけたのだ。

中南米諸国は米国の思うがままであると、誰もが思っていた。

ヨハネ・パウロⅡ世を偲ぶ

全学技術センター 河合利秀

しかし、イラク制裁決議の時は違っていた。それを実行させたのが、ヨハネ・パウロⅡ世である。

中南米諸国は経済を押しえられた米国の要請を受け入れないわけにはいかない。反米政権が誕生するたびに露骨な介入を繰り返し、その国の民衆の願いを踏みにじってきたのは他ならぬ

米国の歴代政権である。まさしく米国こそが最も凶悪なテロ国家だと言えるのだが、こうした圧力の前で、中南米諸国が国連で米国の主張を代弁することは当たり前になつていった。このような状況にあつて、ヨハネ・パウロⅡ世は中南米諸国を歴訪し、緊迫した状況では使者を派遣し

て、米国に組み込まないようにとの説得に全力を尽くしたのである。

中南米諸国においては、ローマ・カソリックの影響力は非常に大きい。法王は国家元首以上の存在と言えよう。その法王が、南米の各国に使者を送り、如何なる場合でも戦争を起こしてはならないと説いた。民衆は法王

の教えに耳を傾け、罪のない人びとが戦争によつて犠牲にならないようにと祈った。

このため、中南米諸国は安全保障理事会の評決で、米国のイラク制裁決議に反対したのである。

十字軍による侵略を歴史的な誤りであつたとしてその罪を認めたのはヨハネ・パウロⅡ世である。かつて起こした文明の衝突を繰り返してはならないという法王のメッセージを、私たちがイラク戦争などあらゆる戦争を許さないという行動に表してこそ、法王の意思に添うものであると確信する。

そして、次の法王がヨハネ・パウロⅡ世の平和外交を継承して混乱の世界に灯をともしてほしいと願うほかはない。



百万円的生活

ペットというものはよほど可愛い物らしい。夕食後、見るともなくテレビを見ていたら、ペットに贅沢をさせ、いかにも満足している人を見てそう思った。ペット用の部屋の改装が四千万円したという、何をどうしたのかさっぱり分からない。いつぱい色々な物が置いてある。ペットのおもちゃだろう。何よりびつくりしたのが、そのペットの生活費が百万円だという。一年ではない。一月百万円だ。トリートメントに幾ら、食費に幾ら、着る物に幾ら、色々あげられていたがよく覚えていない。食費も大変、あんな物を喜ぶのかと思う。食事の帰りに、着る物を買って行って、確か、十三万二千円だったかと思うが、これでも安い方ですよ、アハハハ……。なんとまあとあきれるほか無い。おそらく、これを見ていた人は

同じ思いの方が多かったのではないか。もつとも、そのおいぬ様、モデルとして活躍して、その道では有名犬なのだそう。全部、おいぬ様の稼ぎで、飼い主はそのおこぼれにあずかっているのか、それにしても、……。
 続いて放映されたのが、親子四人の生活費百万円。これは一年の生活費。母子家庭で、母親の毎月の給料八万なにかしかで生活しているのだという。どこだったか忘れてしまったが、観光地だけでも、生活用品を近くで売っているとこがないのでかえって子供もお金を使わなくていいのだとおっしゃっていたのが、けなげで涙を誘った。遠くにバスに乗って買物。子供の好きそうなアイスクリームは買わない。バスの中が暖かいので溶けてしまうからと。長男は、今年、小学校を卒業して、中

学進学、母親に、僕をここまで育ててくれて有り難うございました、と言っていたのに又泣けた。その親子が神々しく見ええた。おいぬ様と続いて放映されるものだから、よけい印象鮮烈だ。
 まだまだ続いていたが、次の一寸見た。これも庶民の慎ましい生活。四世代にわたって生活している一家七人。その若奥さんが、ずっと前からこつこつ

貯金してきたのが、百万円になった。それを家族

全員に百万円が入ったと報告し、何に使おうかという相談。ほしい物若干を買い、家族旅行をし、あとは結局貯蓄したという。百万円というお金は、庶民にとつて貴い。肅然とした気分になった。

それにしても、おいぬ様には
 ……。(T)

猫の子は子猫

昔、嵯峨天皇の時代、平安初期に当たるが、小野篁という物知りがいた。いろいろと逸話の多い人だ。その一つにこういふがある。

宮中に落書きがあつた。「無悪善」とあつた。それはいつたい何と読むのか、誰も読めなかつた。字というものは読めないといふとなくフラストレーションのたまなるものである。誰も読めない。あの篁なら読めるだろうと、篁が呼び出された。お前はなんでも

読めるということだが、これはなんと読むのだと。篁曰く、読まないことはないのですが、読めばきつと気を悪くされるでしょうから、読みませんと。そんなことを言わずに読め。ということでは仕方なく読んだ。「サガ無くてよからん」と。「悪」を「サガ」と読む。嵯峨天皇の時代に、その嵯峨天皇がいなければいいのだが、という呪いの言葉と読み説いたのだ。さて、そう読まれて、天皇も気分が悪い。第一こんな悪戯

が出来るのは当の筧しかあるまいととんだぬれぎぬ。筧は、懸命に抗弁、「私は書いた物なら何でも読んで見せます」とみえをきった。

今はもうほとんど周知のなぞなぞになってしまったが「子獅子子獅子子獅子子獅子」を讀めと言われて、「獅子の子獅子子獅子の子獅子猫」と讀んだという。

随分前置きが長くなった。「猫の子」は「子猫」と言い、「獅子の子」は「子獅子」と言う。何の不思議もない。ところが、チンパンジーの子はやっぱり「チンパンジーの子」としか言いようがない。小鳥は鳥の子ではない。鶏の子も雛であつて、「子鳥」でも「子鶏」でもない。虎も「子虎」とは言わないようだ。何故か分からないが、「子」が付いて、「子供……」になる動物と、「子」がつけられないもの、「こ」を付けると子供と言うより小さなという意味になるもの、その子供を言うときにはわざわざ「くの子」と言わなければならないものなど、いろいろだ。チンパンジーやゴリラなどの外来

語には「子」は付きにくい、必ずしも、和語なら付くというものでもないようだ。それでも和語には付きやすい。

子猿・子馬・子牛・子豚・子兎・子羊・子犬・子熊・子栗鼠・子雀などは、それぞれ子供の猿・馬……である。

もつともコ鼠となると、鼠の子供、子供の鼠か、小さな鼠なのかよく分からない。それに伴って、子鼠・小鼠どちらでもいい。

国歌「君が代」の怪

「君が代」が国歌としていいの、か良くないのか、いろいろ議論がある。その制定された経緯についても、よく分からない点が多いらしい。定められてからも、歌詞とメロディーのアンバランスなど、いろいろ問題が指摘されている。

こういう、種々の点について、全て不問に付す。ただ、一点、その「歌詞」についてどう解釈すべきかについて、ある時、突然口を

子雀も問いつめられればどちらか分からない。元々「小」も「子」も同じであろうが、小鳩・小猿・小熊もどつちか分からない。鳥の名前にどうも「子」はなじみにくいみたいだ。カラス・鷹・鷲・鷲・ヒヨドリ等々。

人の子も「こびと」ではない。子供と言えば普通は人の子供を言うから、わざわざ言わなくてもいいのだろう。(T)

ついて出たその言葉が、考えだしたら分からなくなったので、皆さんに教えを乞おうと思つて、その疑問点を述べてみたい。

「君が代は、千代に八千代に」まではいい。次の、「さざれいしの、いわおとなりて」の部分である。「細石が、巨大な岩石になるまで」という時空を超えた悠久性を歌ったものだという解釈がある。言葉としてはそれでいいだろう。しかし、である。

そんなことがあるのだろうか。なくてもいいのかも知れない。そういう風になるくらいの悠久な御代を冀うというのだ。ただ、やっぱり、それでも、そんなあり得ないようなたとえよりもあり得るたとえの方が説得性は高いのではないだろうか。

いわおが時と共に風化して、悠久の時を経て、小石となり、ついに細石となり、砂粒となるのは自然のことだ。しかし、細石が成長して、巖となるというようなことがあるのだろうか。どういう想像をするのだろうか。あり得ないからこそ、それが尊い、などというのたろうか。

こんなことを問題にして、「君が代」のことをどうこう言っていることを耳にしたことがなかったので、一寸書いてみた。そういえば、明日は建国記念日だ。卒業式でも、国旗に最敬礼をし、国歌は立つて歌えと通達を出している東京都の教育委員会もあり、処分者まで出ている。直接関係ないが、そういう方に、君が代の解を聞いてみたい。

(T)

中国・韓国における反日デモと暴動を考える

日中関係が心配していた事態になりつつあります。中国・韓国で起きている反日デモや、中国のデモを契機とした暴動(投石など)に、シヨックを受けた方々も多いのではないのでしょうか。

暴力で相手を威嚇したり服従させようとする行為は、絶対に許されるものではありません。従って、日本政府は破壊行為や暴力的威嚇に対し、断然と抗議し、被害の補償を求めるのは当然です。

しかし、このような事態になった背景には、深く暗い歴史の大きな問題が未解決のままよこたわっています。それを解決しない限り、日本と中国・韓国の真の友好はないと思います。

賢明な諸兄には、日本と中国・韓国との経済的な繋がりを考えれば、現在おきている反日運動が双方にとつて非常に大きな損失をもたらすものであり、アジアの発展、人類の発展に大きな影を指すものであることは容易に想像がつくでしょう。

日本製品不買運動にしても、たしかに日本メーカーのロゴが入っているがそのほとんどは中国や韓国製であることを考えれば、その効果の不確かなことが理解できるでしょう。デモの最

中に壊された日本製品の中身はほとんどが中国製という「矛盾」に、中国人も気づくはず。

しかし、問題は私達の側にもあります。

本稿は、この問題について述べますが、僕自身はこうした問題の専門家ではありません。ごく普通の日本の義務教育をうけた大人として、感じていることを述べます。また、差別的表現や生理的に受け入れがたい状況を説明する言葉を並べなければ本質に迫れないこともあり、あえてそのような表現を用います。そこをお許し下さい。そして、僕自身はそのような差別や残虐行為を許してはならないという立場からであることを、改めて明言しておきます。

1、今もなお続く日本人の心の奥底にある差別意識(優越感)

今私たち日本人に、中国人に對する差別意識はないでしょうか？

中国に負けたくない！ 韓国朝鮮に負けたくない！ というのは、色々なところで出てくる言葉です。中国や朝鮮半島の人びとに對する軽蔑の眼差しを、私たち日本人は持つています。読者の皆さんにないとしても、日本人全体でみると、厳然として差別と軽蔑の意識が存在する

のではないのでしょうか。優れた日本人と劣った周辺諸国民、これが日本人の深層心理にくすぶっていることを、まず最初に指摘しなければなりません。そして、今でもそのように思っている人たちがいることは、東京都知事の石原慎太郎氏を見ればわかるでしょう。

戦前、いやもつと前から、伊藤博文の時代から、日本人は中国人や朝鮮人に対する差別意識がありました。若い読者のみなさんは、チャンコロという言葉を知っていますでしょうか。

「ばかでもチャンコロでも・・・」という言葉を知っているのでしょうか。チャンコロとは中国人のことであり、チャョンとは朝鮮人のことなのですが・・・、在日の子どもを、子ども同士の集団で、このように呼び、軽蔑した覚えはありませんか？ 恥ずかしい話ですが、僕にもそうした経験があります。僕は大人になる過程でそれが間違いであることを知り恥ずかしい思いもしましたが、石原氏のように恥ずかしいと思わない人びともいます。

2、優越と劣等の狭間で起きた関東大震災の惨劇

大東亜共栄圏とは何のことかわかるでしょうか？ 社会科学の歴史で習ったはずですが、ナチスドイツが、ドイツ人の人種的優位性を主張し、劣等民

族であるユダヤ人を根絶やしにする・・・ホロコースト、アウシュビッツのことは、皆さんもよく知っていることと思います。ドイツ人はこの記憶を、今も大きな後悔と贖罪によつて消し去ろうと努力しているのです。

ユダヤ人を劣等民族として地上から抹殺しても良いと考えたナチスですが、大東亜共栄圏は日本周辺諸国・民族との関係を日本人中心に考えたものと言つていいでしょう。つまり、アジアの最も優れた民族である日本人が他の劣った民族を指導し、日本が盟主である国家連合を作ろうと言うものであり、日本人以外のアジア人はみな日本人より劣っている、という考え方です。そのような科学的根拠はあり得ないのですが、残念ながら、当時の日本人はみなそのように思っていました。

関東大震災のおり、朝鮮人が暴動を起こすというデマによつて、何の罪もない朝鮮人が大勢殺されました。それまで朝鮮半島人を軽蔑し虐げてきた人たちが、震災の機に反撃されるかも知れないという恐怖が招いたり、ンチ事件です。町内会の自警団や消防団が、朝鮮人狩りをして、広場に囲い込み、普通の人びとも一緒になつて撲殺しました。この時期は、大正デモクラシーの時代でもあり、自由民権が叫

ばれていました。戦前の日本の時代の中で最も民主的と思われている時代に、この様なことが起こったのです。

3、歴史認識の問題（南京大虐殺を例に）

もう一つの問題は歴史認識です。

これは、南京大虐殺を虚構だという人たちが筆頭とする、第二次世界大戦、太平洋戦争、中国との戦争を美化する人たちによって展開されている問題です。

南京大虐殺によって20万人の人びとが殺されたとされています。しかし、これに異を唱える人びとは「そんなに多くの死人は出ていない」と言う。確かにこのとき正確な死者の数はわかりません。当時南京大虐殺を新聞で告発した西欧のジャーナリストが証拠写真だとしたものには問題があることもわかっています。しかし、この本質は、南京で殺された人が20万人じゃなくて10万人・否1万人だったとしても、虐殺が事実であることには間違いないということ。ベトナムのソンミ村でおきた米兵による虐殺を思い出して下さい。ソンミ村で殺されたベトナム人は数百人でした。しかし、世界を揺るがす大きな問題となりました。正義のための戦争なのに、なぜ女子どもまで殺さなければならぬのか、このたった一つの

事実を見ても、侵略戦争であることが米国民にも明らかとなったのです。虐殺とは非戦闘員を無差別に殺戮する行為であり、何人殺したから虐殺・・・ではありません。そして、南京でおきた事件は、明らかに「虐殺」でした。

それは、実際に南京にいた日本兵自身によって証言されています。「町に入って、敵を捜索すると、若い男は一人も見あたらず、仕方なく老人・女・子どもなど全ての住民を広場に駆り出し、若い女は陵辱し老人は日本刀で首をはねた。上官の命令で仕方なく行ったが、あの状況ではそうせざるを得なかった。」と聞いています。実は、このようなことは、南京以外にも広範におきていました。中国大陸で日本軍が行った軍事行動そのものが、こうした行為を含んでいました。従って、こうした行為によって親や親族を殺された、そうした記憶が癒えない人びとが中国や韓国には大勢いるということ。

私たちは、こうしたことを事実として認め、二度と同じ過ちをしないと日本国憲法で誓いしました。その証拠が、軍隊などの兵力をもたないことと交戦権（戦争をすること）をもたないことです。これによってかろうじて戦後の日本が認められているのです。しかし、今日日本では憲法を変えようと言う動きがあります。

もし本場に憲法を変えれば日本はたちまち国際的に信用を失い、アジアから追い出される事でしょう。

4、靖国参拝の意味するところ

靖国神社とはどういった場所でしょうか？

戦前、靖国神社は軍神の社であり、日中戦争を指揮した高級軍人が英霊として祀られているところ。中国・韓国・アジアで日本軍が行ってきた蛮行を指導した人を崇め、英雄として奉じている場所です。つまり、中国・韓国・アジアの人びとにとっては、親や先祖の敵が神として祀られている、忌まわしい場所なのです。そこに、日本の首相、国会議員が参拝することの意味を考えたことはありませんか？もし逆の立場であったならば、たしてどう思われるでしょうか。親の敵が神として祀られている様な場所に参拝している人の「反省の言葉」を信用することができるとは思いませんか？僕にはできません。

5、もう一つの差別

日本の戦争被害についても一言付け加えます。

米国による、本土無差別爆撃や原爆投下は、明らかに不特定多数の非戦闘員である「市民」を対象とした殺戮でした。従って、

これも虐殺行為であり、当時の国際法の規程から見て明らかに戦争犯罪です。従って、日本の戦争被害者はこの行為を告発する権利があり、その保障を求める権利があると思います。

同様に、日中戦争当時、日本軍が行った違法な行為に対し、日本は償う責任があるので償うべきではないでしょうか。従って、従軍慰安婦や強制労働の訴訟は、正当な行為であり、日本政府は事実を認めて謝罪し、相応の賠償を払うのは仕方ないことだと思いません。

同様に、原爆や東京大空襲のような無差別爆撃にたいしても、人道に反する行為として告発し、米国に補償を求めるべきでしょう。しかしこれは、時の日本政府が宣戦布告したのだから全て政府の責任ということで、米国に代わって日本政府が賠償に必ずるのが妥当だと考えます。

このような意味で、戦後の補償が軍人や軍属には厚く民間人には薄いというのは納得できません。これは現在も尚、日中戦争や太平洋戦争が誤りであったというのを、政府が公式に認めていないからです。原爆や大都市の無差別爆撃で死傷した人びととその家族に対する謝罪と補償がないことは、日本の戦後処理がまだ終わっていないことを意味するのではないのでしょうか。（全学技術センター 河合利秀）

ニユリス及び一喝!

大建築に秘められた罪悪

「あらゆる宗教的もしくは政治的大建築は、基礎の罪悪、石材に不正と詐欺、セメントに人間の血を持つてゐる」(『アミエルの日記』河野与一訳)

中日新聞2005年3月2日の岡井隆氏「けさのことば」としてこの言葉が上がっていた。

私が以前から抱いていた気持ちをほぼ正確に表現してくれているので、思わず手を打って合点した。以前にこういう主旨のことは書いた。それは、カナダモントリオールの大聖堂を見たとき強烈に抱き、オタワの幾つかの大建築を見て一層強く思っていた。

日本でも、山の上や、山の腹に大寺院が沢山ある。そういうところを尋ねたときに抱いた思いも基本的に同じ事だが、得てして、それを隠蔽するような話がまつわりついていることが多い。天狗が助けてくれたとか、以前助けた山の動物が助力した

とか。

エジプトではピラミッドを築くのに奴隷が石を運んだという。これなどはストレートだ。ヨーロッパの大建築など、素人にはどうやって作るのかさ見え当が付かないが、沢山の死人が出たであろうことは、現在の建築方法から見ても当然考えられる。

そういう、いわゆる記念碑的な建造物、それらは。観光の目玉になっていくことが多い。人々はそれを見に行く。見に行つていけないとは言わない。しかし、私はもうみたいとは思わない。アミエルの日記に書かれているような思いが湧いてくるからだ。一つ一つの建造物を見て、又、その細部を見て、これを造るのにどんなに多くの人が艱難辛苦したかと思うと、簡単にはそれを賛美できないのだ。ひねくれていると言われれば確かにそうかも知れないが、

正直な気持ちだ。美しい自然、見事な絵画・彫刻、さらには文章にも人々の苦辛は込められているだろうが、これは素直に肯がうことが出来る。

(田 2005・3・4記)

謝罪4件

昨日の夜7時のNHKのニユリスは面白かった。思わず吹き出してしまった。思わずやるもんだと感心した。

日本航空が千歳空港で管制官の許可を得ずに離陸の滑走し始め途中でストップしたという事件が1月にあったのを1ヶ月も報告が遅れたということに関して、日航の運行部長だったか、とにかくお偉いさんが、誠に申し訳ありませんでしたと言つて最敬礼をしている。続いて、神奈川県警だつたと思うが(間違っていたらごめんさい)、警察官が受け取るべきでない10万円を貰つて免職になったことについてのお詫び、更に続いて、いすゞ自動車が無許可で、一般道で試験走行をしていた問題で平謝り、これで終わりかと思つたら、最後の謝罪はちよつと前代未聞だつた。

大学入試でのミスはもう日常茶飯事みたいなもの、当事者にとつては大変なことだが、一般にはなんだそれしきのといった感じしか受けなくなつてしまった。この頃は、大学がミスをつつかれる前に、洗いざらい小さなミスに至るまで公表するから余計多く感じるようになった。不感症になつていったのだろう。そういう中で、新鮮な驚きだ。

同志社大学で、入学試験実施以前に不合格通知というものだった。正確を期するために新聞を見たが載つていなかった。で、細部について不正確な記憶があるかも知れないが、とにかく驚いた。一体どういうシステムでこういう事が起きるのか、是非、後学のためにも真相を突き止めていただきたい。コンピュータのせいにもされるかも知れないが、それにしても、一体どうするところという事が起こるか、受験生は、これが分かつたから良いようなものの、有耶無耶だつたら踏んだり蹴つたり。試験の意味さえなくなる。試験も決まっているのなら。

是非、この最後の謝罪については、マスコミも根気よく追いかけて貰いたい。

(田 2005・3・2記)

3・4月号 の感想

日常的に英語を使う環境に

★中西さんのお話はとても面白く読ませていただいた。国際開発研究科では留学生も多く、日常的に英語を使う機会が多いのだろう。そういう環境が大学全体に広まってほしいと感じた。

【まるまる】

印象的な中西教授の話

★中西教授へのインタビュー記事がもつとも印象的でした。私自身としても今後留意すべきだなと思うことが色々ありました。

【山本桂一】

組織全体の言葉が聞けた

★今月は、去りゆく人々の言葉があつて、特に教官以外の人の言葉は違った角度からの言葉として面白いと同時に勉強になった。大学という組織の中の全体の言葉が聞けると嬉しい気がする。

【じえろにも】

多くの思い出があるものだ

★退職される方々にも多くの思い出があるものだと思います。

【けんた】

それぞれの生協の思い出

★人それぞれの生協の思い出を楽しく読ませていただきました。

【JJJ】

生協への深い愛情と思い出

★どの先生方も、生協への深い愛情と忘れ得ぬ思い出を述べておられます。小生も会社員を定年退職した時の気持ちが思い出されました。これからお元気で。

【山本桂一】

そろそろイメチェンしません

★最近の記事の内容が毒つ気たつぷりのような気がします。そろそろイメチェンしませんか。

【えすばあ】

どうでもよくて笑えた

★センター試験の監督の話。おもしろかった。普通は書かないような内容ですね。どうでもよくて笑えた【キングカズかよ！】

ニュースに一喝は面白い

★ニュースに一喝はやっぱりおもしろかった。やっぱりこれがないとかけはしじゃないなあと思えます。がんばってください。

【牧野】

手ごたえのある難易度で

★今月のクイズはなかなか手ごたえがありました。簡単すぎるのは面白くないので、今後これくらいの難易度でお願いします。

【だるまおとし】

もっと早く知ってれば

★初めて読ませて頂きました(友達から存在を聞きました)ためになる記事や興味深い記事が多く、もっと早くから知っていただければよかったです。

【ZZT】

意見と通信

意見と通信

声が上に向かう通路を

★こうした方が良くと思うこと

でも、現場の人間の声が上に届かず歯がゆい思いをしている人が沢山いると思う。年金問題にしても、一体何に使ったのか、ちゃんと弁明して欲しいものだが、今となっては仕方がない。今後こうならないためにも、いわゆる庶民の声が上に向かう通路を、要求という形ではなくて、トップダウンで開かれるのが当たり前のような気がします(これまでにも、似非民主主義の虚像としては存在していたような気がしますが)。もっと、オープンになって、責任者は誰で、どんな意見があつて、自分はこう考へるのでこのように判断したというの、見えてくる世の中が一番だと(誰しも)思っている(と信じています)。個人では、微力でも、組織になるとある程度の事はできるので、生協もそのような立場を実践できるように存在になって欲しいと願っています。

【じえろにも】

学食特集を!

★生協の学食特集など。あと懸賞が面白かったです。【ZZT】

か け は

批判の矛先が違うのでは

★ライブドアに関する『ひとりごと』のコーナーを読んで。ライブドアの行った行為は想定外だったかもしれないが、違法な行為でなく合法的なものです。ところがこのコーナーでは、ライブドアの行為を『あくどい反則や相手の尊厳を傷つける行為』と同等であるかのように議論している点(3段目右)がおかしいと思います。これらの行為はルールに違反したものであり、ライブドアの合法的な行為とは明確に区別する必要があります。これを強調したいです。批判の矛先が、法の整備を行う政府(官僚)に向くのであればわかるのですが、持ちうる知力・財力を駆使して法律の範囲内で戦っているライブドアを批判するのは間違っている。

【JJJ】

来年はどうなるのだ理系

★理系コンビニの改装と取扱商品の変更、理系カフェテリアのメニュー変更と、理系地区は来年度はどうなるのだろうかと思っ

ています。 【だるまおとし】

種類を増やして

★花粉症コーナーの充実を！
今年の花粉の量はすごいらしく、わたしもついに花粉症デビューです。ティッシュがあつという間になくなったので、北部生協まで買いに行くのと、鼻の下がカサカサになりそうなのと超高級ティッシュしかおいてませんでした。無理を承知で言いますが、もうちよつとだけ種類を増やしてください。 【牧野】

オシャレな名大ブランドを

★私が名大ブランドグッズをいろいろ増やして販売することに賛成ですが、既存のものはどれもセンスがなく、ダサイ、田舎くさいものばかりで、友人や受験生宅などへも贈る気が出ません。生協関係者でなく、女性デザイナーの人々の意見をとり入れるとか、斬新でオシャレな『都会的』なセンス溢れるものにして下さい。必ず売れます。

【山本桂一】

教職員委員会活動日誌 (2005年3・4月)

| 月 | 日 | 事 項 | 場 所 | |
|--------|----------|----------------|--------------|---------|
| 3月 | 2日(水) | 総代会プロジェクト | ゆ〜どん | |
| | 3日(木) | 平和憲章委員会 | 名大職組書記局 | |
| | 4日(金) | 春期全員集会 | フレンドリィ南部 | |
| | 5日-6日 | 委員会 2005年度方針合宿 | 内海「はしもと」 | |
| | 14日(月) | 3月度第1回教職員委員会 | ゆ〜どん | |
| | 16日(水) | 総代会プロジェクト | ゆ〜どん | |
| | 17日(木) | 平和憲章委員会 | 名大職組書記局 | |
| | 19日(土) | 全国理事会 | 東京・杉並 | |
| | 23日(水) | 3月度理事会 | フレンドリィ南部 | |
| | 25日(金) | 賃金制度プロジェクト | ゆ〜どん | |
| | 4月 | 7日(木) | 平和憲章委員会 | 名大職組書記局 |
| | | 11日(月) | 4月度常任理事会 | ゆ〜どん |
| | | 13日(水) | 総代会プロジェクト | ゆ〜どん |
| | | 18日(月) | 4月度第1回教職員委員会 | ゆ〜どん |
| 22日(金) | | 平和憲章委員会 | 名大職組書記局 | |
| 23日(土) | | 東海地域センター理事会 | 東海会館 | |
| 25日(月) | | 4月度理事会 | フレンドリィ南部 | |
| 27日(水) | | 総代会プロジェクト | ゆ〜どん | |
| 29日(金) | 秋葉山ハイキング | 静岡県周智郡春野町秋葉山 | | |

_____ アンケートに _____
_____ ご協力願います。 _____

第 259 号

クイズのこたえ _____

☆ 今月号を讀
んでの感想

☆ 記事にしてほしいこと。生協へのご意見やみなさんからの通信をぜひ。

COOPクイズへの応募、アンケートの回答は、<http://kyoshoku.coop.nagoya-u.ac.jp/kakehashi/answer.html> から送信できます。また、e-mail:kyoshoku-c@coop.nagoya-u.ac.jp でも受け付けます。必要事項をもれなく記入してください。

ヤンキー先生

2005年5月21日(土)

会場：名古屋大学IB電子情報館
大講義室(2F)

(地下鉄名古屋大学駅3番出口より徒歩1分)

名大に来たる!

よしいえ ひろゆき
義家 弘介

名古屋大学平和憲章のつどい

企画協力券の購入をお願いしています。
(教職員・一般1000円、学生500円)

プログラム

第1部 「いまなぜ憲法
教育基本法を変えるのか」

もとひでのり

講師：本秀紀(法学研究科教授)

第2部 **義家弘介講演会**

(14時～) 「ヤンキー新たなる挑戦！」

講師：義家弘介さん

主催 名古屋大学平和憲章委員会
(TEL:052-789-4913 名大職組書記局)



本秀紀教授

プロフィール

中学生の頃より「不良」と呼ばれるようになる。
1987年
高校2年の春、暴力事件を起こし、退学処分を受ける。
1988年
廃校の危機を迎えた北星学園余市高等学校が、全国から中退者を受け入れるという新聞記事がきっかけとなり、傷心の思いをひきずりながら、同校の門を叩き編入。恩師：安達先生と出逢う。
1999年
採用試験に合格し、北星学園余市高等学校の教師になる。
2003年
4月、北星学園余市高等学校の過去10年間のドキュメンタリー番組『ヤンキー母校へ帰る～超不良が母校の熱血教師に！日本一泣ける卒業式まで・・・』が放映され、大反響を呼ぶ。
10月、TBSテレビで『ヤンキー母校へ帰る』がドラマ化され、現実を捉えた内容が話題を集めた。
2005年
3月末日を以って母校を去る決心をする。
映画「不良少年の夢」の公開・同タイトルでのスペシャルドラマが放映された。
4月、横浜市教育委員に就任。

ホームページ：<http://www.yoshiie.jp/>